

「第14回シティネット防災分科会セミナー」を オンライン開催します！

横浜市は、アジア太平洋地域の都市課題の解決に取り組む都市・NGO等のネットワークであるシティネット（アジア太平洋都市間協力ネットワーク）の名誉会長都市であり、防災分科会の議長都市として活動をリードしています。

このたび、専門家や防災関係者を招き、シティネット会員都市の防災力向上を目的とした第14回シティネット防災分科会セミナーをオンラインで開催します。

市民や企業の皆様もご覧いただけます。

1 開催概要

<開催内容>健康危機対策における都市の役割・2030年に向けたレジリエントな都市づくり・情報技術（ICT）とデータ活用による防災
（詳細は裏面スケジュールを参照）

<開催日時>令和3年11月10日（水）、17日（水）、24日（水）
各日とも16時より開始（2時間程度）

<主催者>横浜市

<発表者>シティネット会員都市、国際機関等

<開催協力>シティネット横浜プロジェクトオフィス



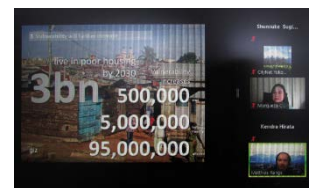
2 参加方法

希望回の2日前までを目安に、下記URLからお申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_dLrg-aN3TSKjnFgoPoSa_A

（1度の登録で全回の視聴が可能です。）

- ※ 言語は日本語・英語での開催となります（同時通訳あり）。
- ※ 参加登録総数が500名を超えた時点で受付を締め切ります。



（昨年のオンライン開催の様子）

以下からも、参加登録ができます。



QRコードから参加登録画面にアクセスできます

横浜市 シティネット事業

検索

市HP「シティネット事業概要」ページからも、
登録画面にアクセスできます

防災分科会セミナーを始めとするシティネット事業の取組はSDGsに貢献していきます！



3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

裏面あり

3 スケジュール（予定）

日時	内容	発表者
11/10(水) 16:00～16:15	第1回 オープニングセッション	横浜市副市長、マカティ市（フィリピン）市長
16:15～17:45	《セッション I》 「健康危機対策における都市の役割」	世界保健機関（WHO）、シンガポール政府 他
11/17(水) 16:00～17:30	第2回 《セッション II》 「2030年に向けたレジリエントな都市づくり」	マカティ市、国連防災機関（UNDRR）、ポテンツァ州領（イタリア）、横浜市消防局 他
11/24(水) 16:00～17:50	第3回 《セッション III》 「情報技術（ICT）とデータ活用による防災」	世界銀行東京防災ハブ、バンドン市（インドネシア）、ソウル特別市（韓国）、台北市、オーストラリア政府、横浜市消防局 他

4 シティネット（アジア太平洋都市間協力ネットワーク）を通じた国際協力

シティネットは、アジア太平洋地域の都市・NGO等のネットワークとして昭和62年に設立されました。現在22か国／地域に173会員（110都市を含む）を擁し、都市問題の改善・解決を目指して、都市間協力を進めています（本部：韓国・ソウル特別市）。

シティネットでは、活動分野を定めた分科会を設置しており、防災、気候変動、インフラ、SDGsの4つの分科会があります。防災分科会は、平成17年に設置され、現在47の都市／団体が加盟しています。平成25年からは横浜市が議長都市を務めており、これまでに、フィリピン・イロイロ市でのコミュニティ防災推進事業、ネパール・カトマンズ市の技術職員育成、フィリピン・マカティ市の危機管理人材の育成協力事業などを、シティネット横浜プロジェクトオフィスと連携して進めてきました。



マカティ市防災減災アカデミー
消防隊員教官養成トレーニング



マカティ市危機管理
人材育成支援



カトマンズ市震災復興支援



イロイロ市
コミュニティ防災推進事業

お問合せ先

国際局国際協力課長 佐藤 亮太郎 Tel 045-671-2078